



おいしいものは好きですか？

第1回 食べることについて考える

大坪 史人

はじめまして。和歌山大学岸和田サテライト地域連携コーディネーター (H30.4.1 着任予定) の大坪です。

この原稿を書いている時点では、COC+ 推進室 (大学が拠点となり地方に学生を定着させるための教育を行う部門) の特任助教をしていました。まず、私が大学に勤めるようになるまでを簡単に紹介します。

出身は九州の佐賀県の田舎で過ごしました。「佐賀は、なんもなかけん、福岡に行って就職せんね」回りもみんな同じようなことを言っていました。まさに地方と都市の現状の様ですね。

さておき、その後大学を経て、一般企業に就職しました。技術者というわけでもなく、北海道支社で金融関係の営業、本社部門で経営企画・広報 IR を担当していましたが、2014 年に退社し、地域おこし協力隊という制度を使って、広島県の安芸太田町という人口 7,000 人弱の小さな町に行きました。そこでは、「農産物直売所の店長」と「役場の大学と地域連携」の仕事を担当していました。それがきっかけで地域と大学を繋ぐ役割に興味を持ちました。世間でもめずらしい官・民・学、様々

な分野を経験しているコーディネーターです。

研究分野は、中山間地域など条件が不利とされる地域の「食」のあり方について研究しています。岸和田の「食」にも興味津々です。

私は、美味しいものが大好きです (嫌いな人もいないと思いますが)。では、みなさん食べ物はどうやって、手元に届くのか考えたことはありますか？農家 (漁師) さんがつくって (獲って)……。なかなか考えたこともないかもしれませんね。商店街の八百屋さんや魚屋さん、スーパーマーケット、農水産物直売所など生鮮品が売られているお店だけでもいっぱいあります。輸入や加工品なども含めたら、売られているところは、数えられません。

こういったお店でみなさんが食べ物を購入するまでについて考えていきます。また TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) の「食」に与える影響なども見ていけたらと思います。よろしくお願ひします。

<おおつぼ・ふみと / 和歌山大学 岸和田サテライト
地域連携コーディネーター (H30.4.1 着任予定)>

第 101 回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

地域を舞台とした短編映画のこれから

話題提供者 木川 剛志 (和歌山大学 観光学部 准教授)

日時 2018年4月18日 水 19:00 ~ 20:30

場所 岸和田市立浪切ホール 4階 交流ホール

映画は映画館で上映される話題作だけではありません。地域在住の映画監督たちが自分たちの地域の魅力を描いた自主制作短編映画が、毎日どこかの地方で生まれています。地域を舞台とした短編映画、それらが上映される映画祭について紹介したいと思います。

わだい浪切サロンとは？

毎月第3水曜日 (2月と8月を除く) の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。申込み不要、参加費無料。

お問合せ先：和歌山大学岸和田サテライト 〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

TEL & FAX : 072-433-0875

岸和田サテライト 検索